

令和4年11月8日

周辺地域住民の皆さま

横浜医療センター院長

増設非常用自家発電機における総合連動確認のための試験運転について
〔災害拠点病院としての初期救急医療体制の充実強化〕

平素より、当院の運営にご理解、ご高配をいただき誠にありがとうございます。
早速ではございますが、横浜医療センターは災害時に重症・重篤な傷病者を受け入れるなど医療救護活動において地域の中心的な役割を担う医療病院として神奈川県から災害拠点病院として位置づけられているところでございます。

この度、災害時における初期救急医療体制の充実強化を図る観点から、非常用自家発電機を新たに設置する工事を進めておりますが、下記のとおり総合連動確認のための試験運転を実施する計画でございます。

総合連動確認のための試験運転とは増設予定である「非常用自家発電機」が実際に停電発生した場合に正常に稼働できるかを試験運転することです。

周辺地域住民の皆さまにおかれましては大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒、ご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

なお、今件についての問い合わせにつきましては、下記にお願いいたします。

記

1、総合連動確認のための試験運転予定時間

令和4年12月10日（土）

12時から概ね13時30分頃までを計画

（状況により1時間程、試験運転が延びる場合がございます。）

2、総合連動確認のための試験運転

増設非常用自家発電機を稼働させる予定

3、その他

〔問い合わせ先〕

企画課長、業務班長

045-851-2621（代表）

